

令和 6年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
N58	ヘリコプター活動経費 (警察活動費)		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	警察法、航空法、警察用航空機の運用等に関する規則		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3, 13, 16
					分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	3-6, 13-1, 16-1
1 事業の概要			5 事業説明					
保有する警察ヘリコプターを運航するために必要な維持管理を適正に実施する。また、操縦士及び整備士の退職に伴い、航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。			(1) 事業内容					
ア 養成訓練関係経費 65千円			ア 養成訓練関係経費 整備士の養成訓練経費 65千円					
イ ヘリコプター整備関係経費 325千円			イ ヘリコプター整備関係経費 ヘリコプターの整備に伴う旅費 325千円					
ウ 資格取得訓練経費 9,272千円			ウ 資格取得訓練経費 専門訓練施設において、学科・整備訓練を受講させ必要な知識及び技能を習得 9,272千円					
エ 操縦士訓練関係経費 2,714千円			エ 操縦士訓練関係経費 操縦士の訓練に関する経費 2,714千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画					
			ア 整備士の養成訓練経費 イ ヘリコプターの整備関係経費 ウ 操縦士及び整備士の育成					
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果					
			ア 航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。 イ ヘリコプターの整備を適正に実施し、円滑な警察活動を推進する。 ウ 整備士を育成し、安定的な機体運用を図る。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	12,376						12,376	△3,488
前年額	15,864						15,864	

事業内訳書

事業名	ヘリコプター活動経費（警察活動費）		
単位事業名	養成訓練関係経費	予算額	65千円

○歳入 （単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	65	△1	
合計	65	△1	

○歳出 （単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	65	△1	整備士訓練旅費
合計	65	△1	

単位事業名	ヘリコプター整備関係経費	予算額	325千円
-------	--------------	-----	-------

○歳入 （単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	325	△1	
合計	325	△1	

単位事業名	ヘリコプター整備関係経費	予算額	325千円
-------	--------------	-----	-------

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	325	△1	法定検査旅費
合計	325	△1	

単位事業名	資格取得訓練経費	予算額	9,272千円
-------	----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	9,272	△2,247	
合計	9,272	△2,247	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	1,092	63	整備士資格取得訓練旅費
委託料	8,180	△2,310	整備士資格取得訓練委託料
合計	9,272	△2,247	

単位事業名	操縦士訓練関係経費	予算額	2,714千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,714	△780	
合計	2,714	△780	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	74	12	操縦士訓練旅費
委託料	2,640	△792	操縦士訓練委託料
合計	2,714	△780	